

# 土砂災害防止月間 6/1→30

## がけ崩れ防災週間 6/1→7



▲平成 25 年 9 月に発生した土砂崩れ（俵山地区）

# いつでも避難できますか？

これから迎える梅雨から台風シーズンにかけては、一年のうちでも降雨量が多く、土砂災害が最も発生しやすい時期です。災害はいつどこで発生するか、わかりません。避難経路や避難場所を確認したり、非常持ち出し品を準備したりするなど日頃から備えておくことが大切です。そして、危ないなと思ったら早めに避難するようにしましょう。

### 危険な箇所を知っておきましょう

自分たちの住んでいる地域のどの場所が危険なのかを「土砂災害警戒区域設定箇所一覧図」などにより、あらかじめ確認しておきましょう。一覧図は各自治会に配布していますが、左記でも確認できます。

#### 問い合わせ

防災危機管理課 Tel. 23-11111  
三隅支所 Tel. 43-0277  
日置支所 Tel. 37-2168  
油谷支所 Tel. 32-1114

### 洪水ハザードマップを活用しましょう

長門市では、深川川・木屋川・三隅川・掛淵川・大坊川・泉川に関係

する世帯に、河川洪水ハザードマップ洪水避難地図を配布しています。これは、洪水で想定される浸水の状況や避難に関する情報を、あらかじめ市民の皆さんに提供することにより、洪水の危険性を認識し、いざというときの速やかな避難に役立つものです。

日ごろから目の届くところに置き、災害時の避難場所・連絡先・心得などについて活用してください。

#### ハザードマップを

利用する上での注意  
この地図は、県が指定した浸水想定区域をもとに作成しています。浸水予想は想定によるものであり、雨の降り方や土地利用の変化などにより実際の浸水範囲と異なる場合があります。

ジや防災メールなどにより、警戒や避難の呼びかけを行います。また、広報車により危険のある地域に避難広報を行います。  
最新の防災情報をチェックしましょう。

#### 土砂災害警戒情報アドレス

<http://kekai.pref.yamaguchi.jp/dosa/>

#### 県土木防災情報システムアドレス

<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/>

#### 携帯電話

<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/>

### 危険を感じたら すぐに避難しましょう

次のような災害の前兆を確認したら、たとえ無駄になっても早めに避難をするようにしましょう。  
避難が遅れると状況がさらに悪化して避難が困難になる可能性があります。避難場所への移動が危険な場合や、危険が切迫した場合は、屋内の一番安全な場所に移動してください。

#### 土砂災害の主な前兆現象

- 山鳴りがする
- 急に川が濁り流木が混ざる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- がけ崩れ
- がけに割れ目が見える
- がけから水が湧き出ている
- がけから小石が落ちてくる

### 日頃から非常時への 備えをしておきましょう

#### 非常持ち出し品を用意しよう

当面の生活に必要な物品を用意しておきましょう。避難時に両手が使えないように、非常持ち出し品はリュックに入れておきましょう。また、定期的に点検しましょう。

- 木の根が切れる音がる
- 地すべり
- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木などが傾く

- 飲料水 ミネラルウォーター
- 非常食 乾パンや缶詰など調理せずに食べられるもの
- 懐中電灯 停電時や夜間には欠かせません（予備電池も必要）
- 携帯ラジオ FM・AMの両方が聞けるもの（予備電池も必要）
- 救急薬品・常備薬 消毒液や絆創膏、傷薬、包帯、ガーゼ、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤など
- ヘルメット（防災ずきん）
- 現金・貴重品
- その他 マッチ／ライター／軍手／衣類等

#### FMアリアで

### 災害時緊急放送をします

重大な災害が発生したときやその可能性がある場合には、災害情報

### 災害時の避難場所を 決めておきましょう

災害時の避難場所をもう一度確認しましょう。また、そのときは、避難場所や避難する道順、連絡方法を家族で決めておきましょう。

#### 災害の兆しがみえたら 関係機関に連絡を

災害の兆しがみえたら、次の関係機関に場所や状況などを連絡することにも、避難の準備を始めましょう。

- 連絡先
- 防災危機管理課 Tel. 23-11111
- 長門市消防本部 Tel. 22-0119
- 長門警察署 Tel. 22-0110

### 防災出前講座を実施します

市では、災害に関する知識を深め、防災意識を高めるため、防災危機管理課職員による「防災出前講座」を実施します。自治会集いやサロンなど、人の集う機会に利用してください。休日・夜間でも講座を実施します。防災危機管理課まで問い合わせください。

### 告知端末機を整備します

長門市では、「災害に強いまちづくり」を目指し、市内の全世帯・公共施設・避難所・事業所を対象に、緊急時の防災情報や行政情報をお知らせする告知端末機を設置します。

今年度は、孤立の可能性がある通地区・俵山地区を整備し、6年間で市全域の整備を完了する予定です。

費用負担については、ケーブルテレビに加入している世帯は、市が無料で設置します。未加入の世帯は、配線工費を実費負担してください。告知端末機は、

市が貸与します。いずれの場合も市民の皆さんからの申請に基づいて設置します。

工事にあたっては地元説明会を開きますので、参加を願います。

お問い合わせ ケーブルテレビ放送センター Tel. 23-1541



▲告知端末機